



宮崎県立 宮崎北高等学校



所在地 〒880-0124 宮崎市大字新名爪4567番地
電話番号 (0985)39-1288 F A X 番号 (0985)39-1328
ホームページアドレス <http://cms.miyazaki-c.ed.jp/6040/htdocs/>

入学して欲しい生徒像(アドミッションポリシー)

本校は、校訓「尚志・連帯・創造」のもと、地域や我が国の発展に寄与する、有為な人材を育成することを教育目標とし、次の生徒を求めています。

- (1) 志を尚(たか)くし、すべての活動に積極果敢に挑む生徒
- (2) 他人を尊重し、多くの人との連帯を果たせる生徒
- (3) 自ら考え行動し、新しいもの、新たな価値を創造する生徒

1 在籍者数・学級数(令和4年5月1日現在)

	学級数	男子	女子	計	学級数	男子	女子	計	合計	
1年	7	153	127	280	サイ	1	29	11	40	930
2年	7	125	139	264	エン	2	24	12	36	
3年	7	142	131	273	ス	2	22	15	37	

北極星に到らん

2 学科紹介

北極星に到らん理想もて、明日の命を創らんや

普通科

「尚志」「連帯」「創造」の校訓のもと、奉仕の精神に満ち、心身ともに健康で、心豊かであり、国内外で幅広く活躍する人材を育てます。普通教科全般について基礎的・総合的な学力をつけ、文系理系それぞれの進路目標の実現を図ります。そのために、1年次より学習習熟度上位クラスを設け、2年次からは文系・理系の各コースに分かれて、進路目標の達成を目指します。

サイエンス科

理数教科や探究活動に関する特色ある授業を幅広く行うことで高い学力を養成し、将来の地域や社会を支える科学技術人材を育てます。探究活動では、英語と理科の融合科目や統計・プログラミングを学ぶ情報の授業を行ったり、海洋実習・屋久島研修などのフィールドワーク、ものづくりやプログラミングを通して試行錯誤しながら課題を解決するマニファクチャリングを行ったりします。今年度から2年次より2クラスに分かれて、きめ細やかな進路支援を行っています。

3 教科学習・進路学習

あなたの「学びたい」を応援! 45分授業を生かしたさまざまな取り組みがなされています

- ① 放課後講座 45分授業で得られる放課後の時間を利用して、生徒が放課後の時間をマネジメントすることを目標に取り組みます。その一つとして、朝課外の取り組みを放課後の選択制講座で再構築するなど、基本から応用まで様々な講座を開設予定です。
- ② 教養講座 大学をより深く知るために、また、いろいろな研究内容・仕事内容を学ぶために、県内の大学をはじめ、西日本の大学を中心に年間30名以上の教授等を招き、多くの学部学科の出前授業を実施することで、それぞれの大学の最新の研究や職業観を身につけます。
- ③ 星琳キャリア塾 生徒の進路意識や職業意識を高めるために、OB・OGや保護者等、外部の方々を講師に迎え、仕事の内容ややりがいについて直接話を聞く会です。

4 部活動の状況

文武不岐

「部活動にかける情熱」は北高の宝です

本校の誇る県内最大級のグラウンドは陸上、野球、サッカー、ソフトボールなど同時に8つのスポーツが実施可能で、毎日活気に満ちた部活動が行われています。また、県高等学校文化連盟の事務局があり、文化部の活動も盛んに行われています。

■令和3年度の主な実績

科学部	高校生バイオサミットin鶴岡 環境大臣賞 バイオ甲子園2021発表の部 最優秀賞 全国SSH生徒研究発表会 生徒投票賞
放送部	NHK杯全国高校放送コンテスト宮崎県予選 総合優勝 NHK杯全国大会創作テレビドラマ部門 ベスト10入賞 宮崎県高等学校新人放送コンテスト 総合2位 アナウンス部門第1位 朗読部門第1位
吹奏楽部	県吹奏楽コンクール 金賞 県総合文化祭吹奏楽部門 優秀賞
書道	県総合文化祭書道部門上位入賞 九州大会出場
美術	県総合文化祭美術部門 特選・準特選
陸上部	県高校総体R3大会110MH第1位(県高新)400MH第3位,4×100mR第2位
サッカー	高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ 県1部昇格
ラグビー	県高校1年生大会7人制 第3位
水泳部	県高校総体・新人大会 個人上位入賞 一年生大会 団体3位
女子ソフトボール部	宮崎県高等学校ソフトボール選手権大会3位
剣道部	県高校総体・県新人大会・一年生大会 男子団体ベスト8 九州大会個人出場 他にも上位入賞多数

5 進路状況

伸ばす北高 伸びる北高生

皆さんの「夢」実現に向けて、サポート体制を充実させます

■合格状況

	国公立大学	私立大学	準大学等	短期大学	専修学校	就職
令和元年度	118	207	9	14	65	6
令和2年度	131	209	10	12	65	13
令和3年度	118	255	5	20	61	5

■おもな進学先（過去3年間）

- 国立大学 筑波大・埼玉大・大阪大・島根大・山口大・徳島大・香川大・高知大・愛媛大・九州大
九州工業大・福岡教育大・長崎大・佐賀大・熊本大・大分大・宮崎大・鹿児島大・琉球大
- 公立大学 都留文科大・埼玉県立大・新見公立大・広島市立大・山口東京理科大・下関市立大
高知工科大・高知県立大・北九州市立大・福岡県立大・福岡女子大・長崎県立大
熊本県立大・宮崎県立看護大・宮崎公立大・名桜大
- 私立大学 早稲田大・慶応大・明治大・津田塾大・東洋大・神奈川大・関西学院大・近畿大
西南学院大・福岡大・福岡工業大・宮崎国際大・南九州大

6 本校の特色

国際交流 スーパーサイエンスハイスクール

国際交流

国際社会で活躍できる生徒を育てるため、国際交流・国際理解教育を積極的に推進しています。平成30年にはタイ王国カセサート大学附属高校と交換留学プログラムをスタート、文部科学省の科学技術推進事業「さくらサイエンスプラン」でミャンマー、台湾、ベトナムの生徒を招き、また、昨年度からロンドンのタウンリーグラマースクールと交流を始めました。「多文化共生講座」が実施されており、昨年度はシンガポール、デンマーク、ウズベキスタン、香港、ザンビア、ベトナムの方々に英語で講演をしていただきました。このように国際色豊かなプログラムは北高の特徴です。また、今年1月に台湾の7大学と連携協定を締結したことで、優先的に奨学金を得て、海外大学入学が可能になり、専門教科はもちろん、「プログラミング」「英語」「中国語」を習得できる道が開きました。また、留学を通して得られる「コミュニケーション力」「広い視野」は一生役に立つ能力です。今年度も生徒自らが計画を立てて、留学資金をゲットするトビタテ留学JAPANに7名が申し込み、3人が見事合格、イギリスのカディフ、フランスのカヌ、オーストリアのウィーンに来年3月に国費留学にします。

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）

本校は文部科学省が指定するスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に平成15年度から指定を受けており、平成31年度からは、さらに『科学人材基礎枠（第4期）』と『科学人材重点枠』に指定されました。SSH事業では新しい教育活動について研究開発を行っています。